

研究指導の概要

■ スポーツウエルネス学学位プログラム

【課程：博士前期課程】

学年	学期 モジュール	研究内容及び指導方法等	
1 年 次	春	A	◆必須科目スポーツ・ヘルスプロモーション論概論（研究指導担当教員によるオムニバス形式授業）の受講（各指導担当教員の専門分野や指導範囲への理解を深める）
		B	■指導教員・所属研究室の決定（7月上旬） ◆授業科目の受講（専門知識・研究のための基礎科目の履修） スポーツ・ヘルスプロモーション方法論（研究倫理を含む） 各専任教員による特講
		C	筑波地区体育系教員を中心とした関連科目 ○体育系研究倫理講習会の受講
	秋	A	■研究計画～実施（演習Ⅰ、Ⅱ）：指導教員の下でディスカッションその他を通して研究を進行 □研究計画の指導と計画概要の提出（中間発表：抄録）：研究の進捗の確認と評価
		B	◆授業科目の受講（専門知識のための基礎科目の履修） 各専任教員による特講 筑波地区体育系教員を中心とした関連科目
		C	★達成度評価の実施（2～3月）、結果を学生にフィードバック（翌年度4月） ○体育系研究倫理審査：指導教員の下で、研究実施に向け申請書作成・審査を受ける（適宜）
2 年 次	春	A	■研究実施〔スポーツ健康研究方法論Ⅰ、専門科目（選択）のスポーツ健康研究方法論Ⅱ（9月末修了者はⅢ）、及び研究領域ごとの専門科目（選択）研究方法論Ⅳ（9月末修了者はⅤ）〕：指導教員の下でディスカッションその他を通して研究を進行
		B	□学位論文テーマ届の提出（7月）：研究の進捗状況の確認 ◆授業科目の受講（専門知識のための基礎科目の履修） 各専任教員による特講
		C	筑波地区体育系教員を中心とした関連科目 ○体育系研究倫理審査：指導教員の下で、研究実施に向け申請書作成・審査を受ける（適宜）

学年	学期 モジュール		研究内容及び指導方法等
2 年 次	秋	A	<p>■研究実施（スポーツ健康研究方法論Ⅱ、Ⅳ *9月末修了者はⅢ、Ⅴ）：指導教員の下でディスカッションその他を通して研究を進行</p> <p>□中間発表会で研究の進捗・成果を確認（抄録・発表：10月、添付資料1）</p>
B		<p>□正式題目届の提出（12月）：学位論文提出見込みを確認</p> <p>□学位論文の提出（1月）、学位論文審査および最終口述試験（1月）、成果発表会（2月）により、修了要件の一部を確認する（添付資料1）</p> <p>★最終達成度評価の実施（12～1月）、結果を学生にフィードバック（2月）</p>	
C		<p>◆授業科目の受講（専門知識のための基礎科目の履修）</p> <p>各専任教員による特講</p> <p>筑波地区体育系教員を中心とした関連科目</p>	